

## 第3章 地域経営の方針

### 1 戦略的な施策展開に関する方針

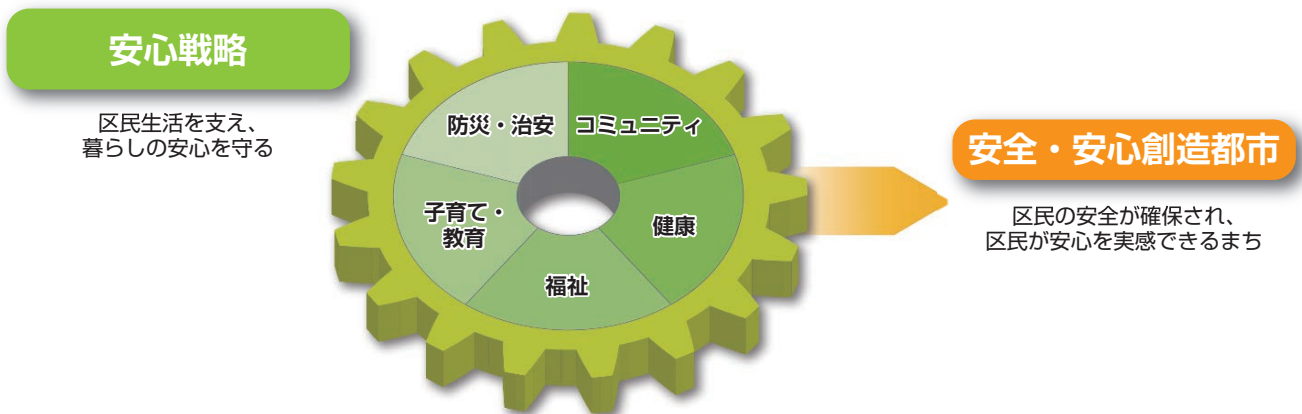
#### (1) 安心戦略と成長戦略の好循環

##### ①安心戦略

～暮らしの「安全」を守り、「安心」を実感できる施策を戦略的に展開します～

豊島区は、基礎自治体として区民の生活・財産そして命を守る責務があります。超高齢社会を迎えた豊島区にとっては、増加し続ける高齢者への対処など区民生活の基盤をなす基本的な施策である「福祉」をはじめ、「健康」「子育て・教育」「コミュニティ」「防災・治安」の施策が総合的に適切に実施されることによって、区民は生活が支えられていることを確信し、安心を実感することができます。

そこで、豊島区では、これらの基本的な使命である施策を「安心戦略」と位置付けていきます。安心戦略を推進し、持続可能性に配慮しつつ、サービスの質的向上に努めることによって、区民のみなさんが安全に暮らせることを確信し、安心を実感できる安全・安心創造都市を築いていきます。



#### セーフコミュニティ活動の推進

「安全・安心創造都市」の実現に向け、豊島区は平成24（2012）年11月、「セーフコミュニティ」の国際認証を取得しました。

豊島区は、多様な人々が暮らし活動する日本一の高密都市であり、様々な機能が集積し、活力を生み出しています。その一方、犯罪や交通事故、災害対策など高密都市ならではの課題や、町会加入率の低下など地域コミュニティづくりにおける課題があります。

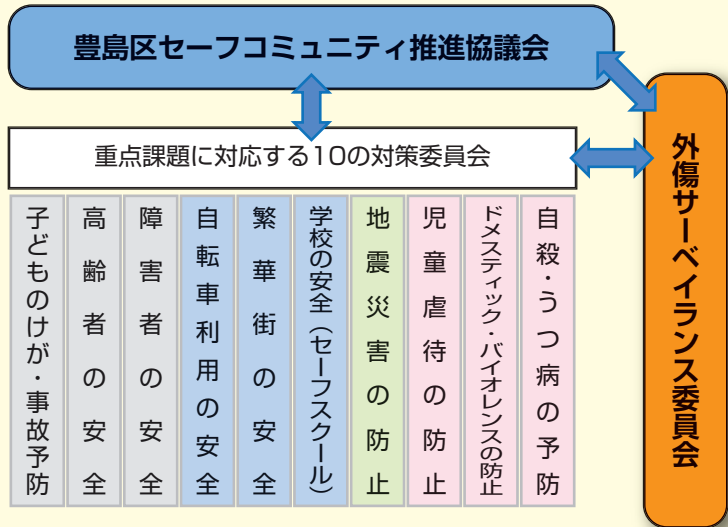
「セーフコミュニティ」は、こうした「安全・安心」と「コミュニティ」という豊島区の基本的課題に同時に対応するまちづくりの活動です。「地域区民ひろば」をセーフコミュニティ活動の拠点として位置付け、地域の方々と協働し、認証5年目の平成29年の再認証の取得を目指しながら、今後も課題解決に向けた取組を推進していきます。

## セーフコミュニティの活動を継続していきます

セーフコミュニティとは、WHOが推奨する、安全・安心まちづくりの国際認証制度です。

### セーフコミュニティの推進体制

「けがや事故等は、偶然の結果ではなく、原因を究明することで必ず予防できる」という考え方のもと、活動の推進母体である「推進協議会」、重点課題に対応するため分野の垣根を超えた横断的な連携・協働のもとに組織された10の「対策委員会」、これら2つの組織の活動をデータ収集・分析の側面からサポートする「外傷サーベイランス委員会」を設置し、生活の安全と健康の質を高めていくまちづくり活動を推進しています。



### 「地域区民ひろば」を中心とした地域のつながりづくり

区民ひろばを、セーフコミュニティの拠点と位置づけ、各対策委員会と連携して、高齢者の安全などに関する情報、「振り込め詐欺防止」などの学習プログラム、子育てなどの相談の機会を提供し、幅広く地域にセーフコミュニティ活動を広げるという重要な役割を果たしています。さらに、セーフスクール活動では小学校と連携し、通学路など地域の安全・安心に大きく貢献しています。

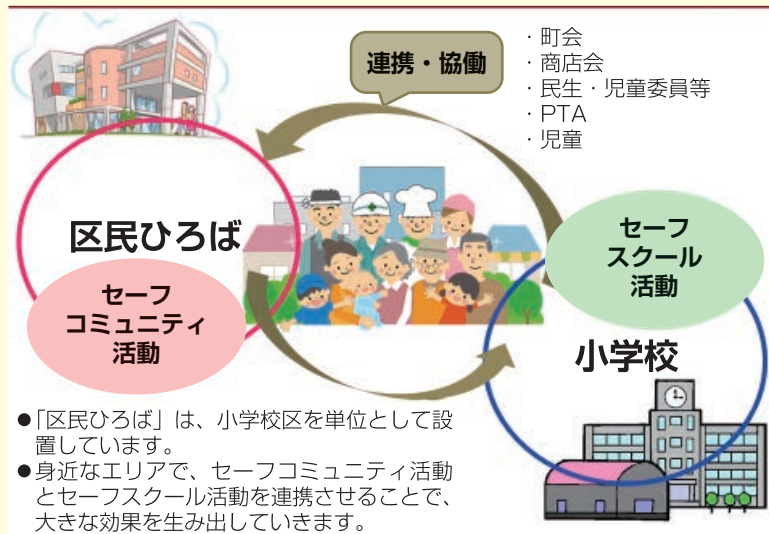
### インターナショナルセーフスクールの取り組み

インターナショナルセーフスクールとは、安全な学校づくりのための仕組みが確立され機能していると認められた学校が得られる国際認証です。

現在、朋有小学校と富士見台小学校が国際認証を取得しています。

体・心のけが及びその原因となる事故、いじめ、暴力を予防することで、安全で健やかな学校づくりを進めていきます。

### ● 区民ひろばのセーフコミュニティ活動とセーフスクール活動との連携



## ②成長戦略

～価値あるまちづくりを促し、まちの信頼と活力を高める施策を戦略的に展開します～

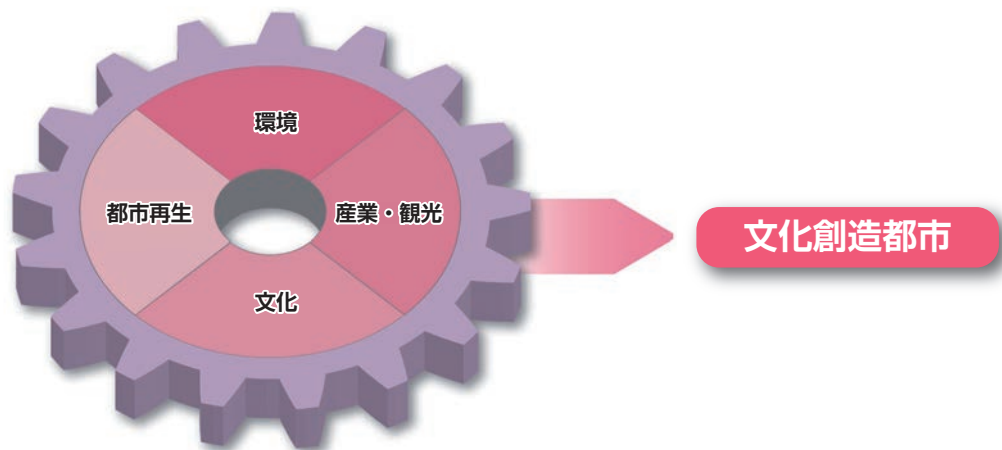
一方、豊島区は、「文化」「産業・観光」「環境」「都市再生」を成長戦略として位置付けていきます。

「文化政策」により、人を元気づけ、元気な人の活動が魅力と活力を創造することで、価値あるまちづくりの進展を促すとともに、「産業・観光」によって都市のにぎわいを創出し、池袋副都心の「都市再生」をドラスティックに進めることで、品格ある街並みや魅力ある店舗の誘致を図り、さらに「環境政策」により、人と環境に優しい四季を感じられるまちづくりを進め、都市としてのイメージを高め、都市としての信頼と活力を高めていきます。

そして、こうした価値あるまちづくりに取り組むことで、地域の個性あるにぎわいや多様なコミュニティと未来を担う人を育て、郷土の誇りを高めていきます。

### 成長戦略

価値あるまちづくりの進展を促す  
都市づくりのエンジン



文化	人を元気づけ、元気な人の活動が魅力と活力を創造します。	価値あるまちづくりの進展を促します。
産業・観光	人を惹きつけ、にぎわいのあるまちづくりを進めます。	都市のにぎわいを創出します。
環境	人と環境に優しいまちづくりを進めます。	都市としてのイメージを高めます。
都市再生	品格ある街並や魅力ある店舗の誘致を図ります。	都市の活力と魅力を高めます。

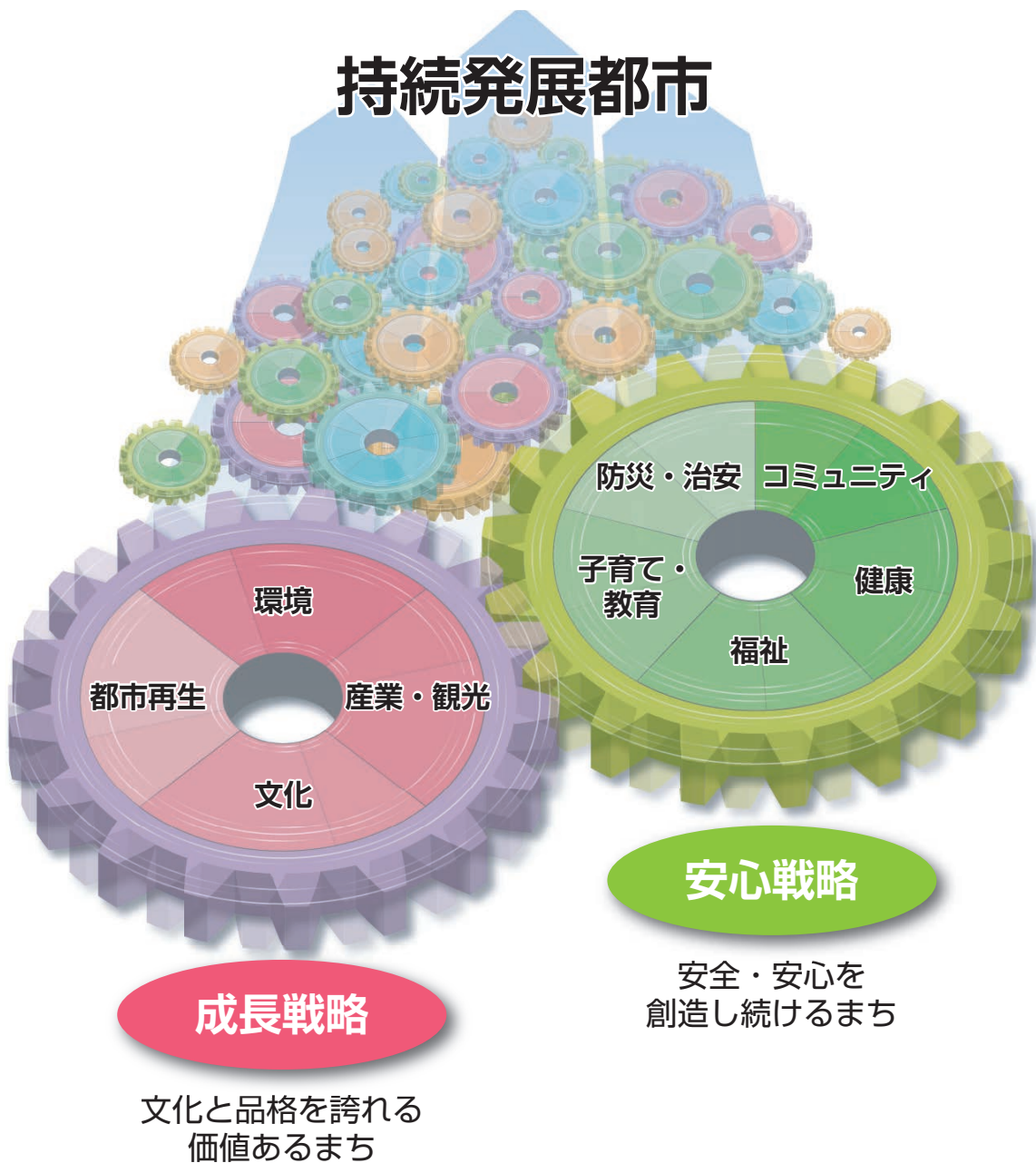
③持続発展都市への展開

～成長戦略が生む活力により、安心戦略の水準を高める好循環を生みます～

豊島区が持つ強みを最大限に生かしながら、成長戦略のエンジンを熱く回し続けることで、新たな価値と活力を創造し、そこから生まれる経済力と財政力によって、区民生活の基盤をなす安心戦略の水準を押し上げていくような、好循環をつくりあげていきます。

地域社会の“公共”を広げる「協働」を基本としつつ、「文化」「産業・観光」「都市再生」「環境」の4つの政策を展開することで、“人”と“まち”の響き合いを興して未来の扉を開くエネルギーを生み出し、「文化と品格を誇れる価値あるまち」そして「安全・安心を創造し続けるまち」を織り成していきます。

そして豊島区が将来にわたって持続的に発展する都市へ進んでいきます。



## (2) 消滅可能性都市から持続発展都市への戦略展開

### ① 持続発展都市に向けた4つの柱

豊島区は、平成26（2014）年5月、日本創成会議によって、23区唯一の「消滅可能性都市」と指摘されました。区は、直ちに「消滅可能性都市緊急対策本部」を設置し、対策の検討に着手しました。そして、この指摘を、個別の都市の問題というよりも、日本全体の問題として捉えることを基本スタンスに据えました。そして、豊島区の持続的な発展と、東京圏の自治体として全国に貢献していく、2つの視点に基づいて、4つの柱を打ち出し、積極的な対策を講じてきました。豊島区は、消滅可能性都市緊急対策本部を発展的に解消し全庁体制とした「持続発展都市推進本部」の下、この4つの柱で、今後もピンチをチャンスに変える果敢な挑戦を続け、人口減少社会に対応し、持続的に発展する都市へ進んでいくため、戦略的かつ重点的に施策を展開していきます。

### 4つの柱

#### ① 女性にやさしいまちづくり

子育て・ファミリー層の定住化を目指し、出産前からの切れ目のない子育てを支援し、女性を応援していきます。

#### ② 高齢化への対応

高齢になっても、元気で、生きがいを持って、安心して暮らすことができるまちづくりを進めます。

#### ③ 様々な地域との共生

交流を持つ自治体との連携を進め、豊島区と他自治体における相互補完モデルの構築を目指します。豊島区と様々な地域が共生し、ともに豊かな生活を実現できるまちづくりを進めていきます。

#### ④ 日本の推進力

豊島区が誇る芸術や文化の魅力を、世界に向けて発信し、人と産業をひきつけ、世界中から人が訪れ、楽しむことができる都市づくりを推進し、持続発展する都市を目指します。

## 豊島区まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

我が国は、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、日本全体、特に地方の人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことが喫緊の課題となっています。このため、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号。以下「法」という。）」が制定されました。

これを踏まえ、国は平成26年12月27日に人口の現状と将来の姿を示し、今後目指すべき将来の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定しました。また、法は、地方公共団体についても「地方人口ビジョン」の策定と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を努力義務としています。

豊島区においては、平成26年5月の「消滅可能性都市」の指摘を契機に、本格的に、日本全体で進行する「人口減少社会」に対応するため、持続発展都市に向けた4つの柱で、人口問題・地域活性化に取り組んできました。こうした豊島区の先行した取り組みと、国の地方創生の動きも踏まえて、「豊島区まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）」を策定しました。

なお、「豊島区基本計画」との関係については、「豊島区基本計画」は、区政運営の最高指針である「豊島区基本構想」を具体化するとともに、区の各分野における計画を総合的に調整するものです。一方、「総合戦略」は「消滅可能性都市から持続発展都市へ」という政策課題のもと人口問題に対応していくための戦略として策定しました。この「総合戦略」は、基本計画と一体的に取り組みながら人口問題への対策を深掘りし、特に重点的に取り組むべき施策をまとめています。